

特定非営利活動法人お口の健康ネットワーク 第25回理事会議事録

1. 日時 2021年4月10日(土) 15:00~18:00
2. 場所 松本市歯科医師会館(長野県松本市深志2丁目3-2)
3. 開会 定足数報告

理事総数、出席者数は次の通りである。

理事総数：19名、出席者：18名

出席者：旭律雄、伊佐津和朗、磯崎篤則、河村啓司*、木村年秀*(遅参)、楠本雅子*、黒瀬真由美、小畑文也、小林崇之*、津野敬一郎、友藤孝明、中村宗達、長浦寛子、丸岡三紗*(遅参)、宗形信司、森田学*、守屋啓吾*、山口一郎

(事務局) 草野栄路

*：リモート参加

4. 理事長挨拶

磯崎理事長：皆様、第25回理事会にご参加いただきましてありがとうございます。昨年の段階では、今回は問題なく開催できるだろうとの予測もありましたが、なかなか厳しい状況が続いており、明日のくちフェス開催にあたっては担当の先生方を中心に大変苦慮されながらここまでまいりました。今日はリモートでご参加の理事の先生もいらっしゃいますが、よろしくお願ひします。

5. 議事録署名人選出

議事録署名人を旭律雄、友藤孝明とすることが提案され、承認された。

6. 報告事項

6-1. 会員数(事務局)

事務局より、資料に基づき会員数の推移について報告があった。

6-2. 活動状況及び収支状況(事務局)

事務局より、昨年秋以降の活動状況及び、3月末時点の収支について報告があった。

6-3. 認定歯科衛生士の申請(事務局)

長浦理事より、認定歯科衛生士の登録申請者、推薦状況について報告があった。

6-4. 学術委員会委員について(友藤委員長)

友藤理事より、学術委員会の委員について、以下のように決定したとの報告があった。

副委員長：入江 浩一郎（明海大学 講師）

委員：岩井 浩明（朝日大学 助教）、草野 栄路（敬称略）

小畑理事：岩井先生は、どのような研究をされていますか。

友藤理事：疫学です。

黒瀬理事：岩井先生が、つまようじ法についてご存知ないということがちょっと気になります。

友藤理事：委員なので、これから学んでいただくというスタンスでも問題ないと考えています。

6-5. 認定委員会報告（小林委員長）

第1報告事項（認定医療機関更新要件）について、資料に基づき小林理事より報告があった。従来のセミナーや研修会と別に、認定するための新たなセミナーを企画したいとの報告があり、セミナー委員長の伊佐津理事からも、賛成の意思表示があった。

第2報告事項（理事・委員に関する 運用内規案）について、資料に基づき小林理事より報告があった。

津野理事：更新期限について、現在のコロナ禍のような状況によって更新期限が変わる可能性があることを記載してはどうか。

第3報告事項（指導歯科衛生士の要件について）の内容を資料に基づき小林理事より報告があった。磯崎理事長：指導歯科衛生士について、今後きちんと申請資格をつくっていききたいという委員会の提案で、秋までにご意見いただければという内容です。

黒瀬理事：指導歯科衛生士になっていただくのであれば、かなりしっかりと技術を持っていただかないといけないのではないかと思います。具体的な方法については即答できないが、ご配慮をお願いします。

事務局：これは何年での更新になるのでしょうか。

小林理事：3年です。

第4報告事項（認定医療機関更新単位の再度の特別措置について）の内容を資料に基づき小林理事より報告があった。

友藤理事より、本件に関してはこの場で承認してはどうかとの発言があり、再度の特別措置により更新期限をさらに1年延長することについて全員異議なくこれを承認した。

守屋副理事長より、本来の期限は切れているので、更新料はもらってもよいのではないかと意見が出されたが、今回は無料とするとの意見が大勢を占めたため、延長に伴う更新料はいただかないことに決定した。

小林理事より、追加資料により、ホームページに掲載する以下の文書について報告があった。

- ・ 認定医療機関取得（申請・取得）について
- ・ 認定歯科衛生士制度の申請・更新について

6-6. 地域歯科保健委員会報告（中村委員長）

中村理事より、資料に基づきリモートで実施した委員会の内容について報告があった。

6-7. よくある質問について（企画部・津野委員長）

津野理事より、資料に基づき「よくある質問」について報告があった。

小畑理事：ヘルスプロモーションの考え方を取り入れてほしい。作成にあたって、黒瀬先生、長浦さんに入ってもらったほうが効率的にできるのではないかな。

楠本理事：細かいところになると対象者によって回答が変わってくるので難しい。

森田副理事長：16枚目のスライドについて、破綻性出血とか漏出性出血とは言わずに、「組織にたまった血液が出た可能性がある」くらいにしてはどうか。

黒瀬理事：監修が「お口の健康ネットワーク理事」とあるので、理事内で十分検討されたものとしてほしい。

6-8. お口の健康フェスティバルについて（企画部・津野委員長）

明日開催のお口の健康フェスティバルについて、伊佐津理事、津野理事より報告があった。また、2022年のくちフェスは長崎を予定しており、2023年は富山か東京で検討しているとの報告があった。富山開催案については、中村理事のほうから一度確認してもらうこととする。

6-9. セミナーの受講料について（伊佐津委員長）

セミナー受講料について、WEB参加の場合は1,000円引きとする案が報告された。

6-10. その他

特に報告は行われなかった。

7. 審議事項

7-1. 認定歯科衛生士の承認

今回申請のあった2名について、認定歯科衛生士として承認された。

7-2. つまようじ法の新規研究について（友藤委員長）

友藤理事より、資料に基づき研究計画の案が示された。

黒瀬理事：口腔内を4分画して行うなどしてはどうか。

友藤理事：現在はそのような手法は倫理的に難しくなっている。

森田副理事長：いつ、何回磨くかなどは規定するのか。

友藤理事：3年生の口腔衛生実習後に、つまようじ法ができそうな学生を選別し実験したいと考えている。

中村理事：本研究以外にも、つまようじ法のエビデンスを強化する研究をしてほしい。

7-3. Pの地域診断について（中村委員長）

中村理事より、資料に基づきPの地域診断をつくることについて委員会で実施したいことを報告し、

理事の意見・情報を求めたところ、取り組みについては肯定的な意見が多かった。また山口理事より、杉並区では節目検診での受診率が15%程度と高く、近隣の中野区や世田谷区とも連携して取り組んでいるなどの情報も提供された。

7-4. セミナー開催基準案、新規事業案について（伊佐津委員長）

伊佐津理事より、今年のセミナーの開催基準案が提示され、協議した結果、今年の東京・大阪のセミナーは会場で行わず、WEB開催のみとすることを決定した。

黒瀬理事より、WEB開催に参加していただいた方を対象に、別途実習のみ行うコースを検討してはどうかとの意見が出され、検討することとした。

また、セミナー委員会からの新規事業案も提案された。

7-5. 会員サイトのリニューアルについて（事務局）

事務局より、会員サイトのリニューアル案が提案され、リニューアルを行うことについて承認された。また、会報を紙ベースでの配布に加えて、メール配信することについても承認された。

7-6. その他

黒瀬理事より、認定歯科衛生士取得希望の方を受け入れて研修する際の問題点について報告があり、今後は研修実施前に受講者に文書を提示する方向で検討することとした。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2021年4月10日

議長

磯崎 篤則



議事録署名人

旭 律雄



議事録署名人

友藤 孝明

